



UNHCR
The UN Refugee Agency

2010年5月6日

日本からの貢献に『ありがとう JAPAN』

東京発(6日)- 今般、日本政府は UNHCR に対して、総額約 53 億円(5,260,832,000 円)の拠出金を供与した。この拠出金は、UNHCR のアフリカ、アジア、中東をはじめとする各地域の事業、ならびに 16 カ国の主要拠点での活動を中心に、世界各地で今もなお、迫害や紛争のため、家を追われた 3400 万人以上の難民や国内避難民などへの保護と支援に活用される。

UNHCR 駐日代表のヨハン・セルスは、「今回も日本政府から多額の拠出金をいただき、感謝の念に堪えません。特に UNHCR が最も必要としている事業に対する日本政府からの寛大で迅速なご支援は、『人間の安全保障』を基軸とした、日本政府と UNHCR の地球規模的パートナーシップの強化の表れであり、『ありがとう JAPAN』キャンペーンという好機に、改めて日本の人道分野における強いリーダーシップと思いやりの心に敬意を表します」と述べた。

2010 年は UNHCR 創設 60 周年、また日本における民間の公式支援窓口、国連 UNHCR 協会と eセンター(国際人道援助緊急事態対応訓練地域センター)にとって設立 10 周年という記念すべき節目にあたり、現在 UNHCR 駐日事務所では日本の貢献に感謝する『ありがとう JAPAN』キャンペーンを実施している。その一環として、日本がこれまでに果たしてきた役割や貢献を再確認する『REFUGEES 第5号 日本のチカラ・ありがとう JAPAN』と題した、UNHCR 駐日事務所機関誌(第5号)が刊行されたばかりである。

今回の拠出は、UNHCR の 2010 年度グローバル・アピールに応え、平成 22 年度当初予算の一部として国会に承認されたものである。イラクやスリランカ等人道支援ニーズの高い国々向けの支援に加え、より機動的・柔軟な難民支援活動を可能にする枠組が志向されるなど、これまで以上に UNHCR が直面する課題に配慮された拠出となっている。主な対象地域、国と拠出額は次の通り。

対象・地域	金額(円)	対象地域・国
アフリカ	2,250,000,000	アフリカ地域、スーダン、ケニア、コンゴ民主共和国、ソマリア、チャド、コンゴ共和国
アジア・太平洋	1,100,000,000	アジア太平洋地域、パキスタン、タイ、スリランカ、ミャンマー、ネパール、バングラデシュ
中東・アフリカ北部	400,000,000	中東・アフリカ北部地域、イラク、イエメン
ヨーロッパ	80,000,000	ヨーロッパ地域、セルビア、グルジア
任意優先事業	1,405,032,000	
eセンター	25,800,000	
合計	5,260,832,000	

以上

国連難民高等弁務官(UNHCR) 駐日事務所 広報室
150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 6 階
Tel 03-3499-2310 Fax 03-3499-2272
<http://www.unhcr.or.jp>

UNHCR の支援活動は皆様のご寄附に支えられています。ご寄附は UNHCR の公式支援窓口である国連 UNHCR 協会を通じてお願いします。

国連 UNHCR 協会 Tel 03-3499-2450 Fax 03-3499-2273 www.japanforunhcr.org



PRESS RELEASES